

事業実績書

1 事業名

「地域でチームで長い目で」学童保育と作業療法士の連携で安心の子育てを

2 実施期間 平成30年5月30日～平成31年2月28日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

「学童保育と作業療法士の連携で安心の子育て」を目指す全国的な取り組みの先進地として、研究により、効果を明らかにすることがますます重要になっている。継続していくことでの効果、あるいは、作業療法士を育成し増やしながら、市民や指導員、保護者からの期待に応えられる体制づくりを模索していく。

A 作業療法士による継続した学童保育の訪問指導（コンサル）の地域を拡大し、各市町との連携を探る。

B 作業療法士の視点による指導員向け講座を密に実施。

C 効果測定と啓発冊子の発行

D アドバイザーミーティング

併せて、県内や全国への情報発信を行い、全国ネットワークづくりを進める。

② 事業の流れ等

＜実施したこと＞

◆学童保育コンサルの地域拡大

	継続	新規
倉敷市	4 クラブ	
総社市	1 クラブ	1 クラブ
高梁市		3 クラブ
矢掛町		1 クラブ 新
里庄町		1 クラブ 新
浅口市		1 クラブ
笠岡市		4 クラブ 新

コンサル実施についての説明会 6/15(金) ライフパーク倉敷

◆指導員向け講座 3回程度（水害の影響により、後半に実施）

第1回 11/19(月)10:00～12:00 矢掛農村環境改善センター

講師 西江勇太（創心会児童発達支援ルーム心歩茶屋町）

高原康徳（株式会社創心会訪問看護リハビリステーション）

第2回 12/14(金)10:00～12:00 笠岡市民会館

講師 池野一恵（倉敷成人病センター）

第3回 1/31(木) 10:00～12:00 ライフパーク倉敷

講師 田中俊祐（倉敷中央病院）

◆コンサルの効果検証 森川芳彦先生による効果検証

◆アドバイザーミーティング 6/1（金）やま幸 委員7人 オブザーバー4人

12/14（金）備中県民局 委員4人 オブザーバー2人 県民局2人

◆報告書の作成

③成果・効果

作業療法士コンサルによる指導員のモチベーションやチーム力のアップの効果を説明会やSNSや知り合いを通じて、伝え、新たに、矢掛町、里庄町、笠岡市でのコンサルが実現した。議会質問もなされた。本年度、岡山県子ども未来課により、岡山県放課後児童クラブ学びの場充実事業が新設され、活用しての事業実施が可能となった。（倉敷市をのぞく。）

倉敷市では、学童保育の担当課に作業療法士資格のある職員が配置され、また、二福のびのびクラブでは、作業療法士資格者を指導員として雇用する試みを始め、社会的に大きなインパクトを与えた。

3年間にわたる備中県民局事業をもとに、全国の学童クラブに作業療法士との連携を呼びかけ、2019年2月末現在、コンサル実施20都道府県、講座や説明会実施37都道府県となった。31年度厚生労働省の放課後健全育成事業の予算要求に「巡回アドバイザーモード」が新設され、「専門職である作業療法士の活用も可能」との回答を得ている。

今年度、「県民局協働事業を活用した放課後児童クラブにおける発達障害児支援の成果と課題～支援員と作業療法士の連携事業を通して～」を岡山県保健福祉学会で発表し、社会福祉協議会長賞を受賞し、多くの県民にこの取り組みを知つもらうことができた。

④今後の課題・展開等

子ども分野の作業療法士の数、コンサルテーションを行う作業療法士が圧倒的に少ないので、作業療法士会と連携して、育成を引き続き行わねばならない。（30年度も別の助成金を得て、育成講座を実施した。）

「制度化」の大きな兆しも見え始めたが、県の「学びの場充実事業」、国の「巡回アドバイザーモード」とともに、市町村、都道府県の手上げによる実施なので、県内の市町村や県への個別の働きかけが必要である。

作業療法士と学童保育の連携は、加速していくそうなので、全国的なネットワークづくりの必要性を感じている。全国の作業療法士×学童保育連携の活動を牽引していく。6/30 OT情報交換会（東京） 9/7-9 日本作業療法学会で学童関係の発表5題 9/9 全国情報交換会（名古屋）1/27・28 全国情報交換会（沖縄）を実施。これらを継続していく。

作業療法士が学童保育に関わり続けるためには、地域での職場の創出が不可欠である。

⑤県民局と協働した効果及び課題

3年間継続して、1年目に倉敷市での試行と総社、高梁でのテスト実施ができ、2年目には、総社、高梁、浅口への展開できた。3年目には、さらに、笠岡、里庄、矢掛ときめ細かく展開できたのは「備中」というエリアのくくりで考えることができたからである。

また、「作業療法士と学童保育の連携」という一見突飛な事業を「県民局」との協働事業で実施しているというのは、対外的（全国展開）に信頼度が高く、関心をもってもらえるのに効果的であった。